



2026年4月9日

各 位

会 社 名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード：3113 東証スタンダード)
問合せ先 取締役グループCFO 作田 陽介
(TEL. 03-6682-9884)

「3人制プロバスケットボール (3x3) リーグ」本格始動に関するお知らせ ～本年5月より国内5都市において「RBL Season 1」開幕～

2025年3月24日付「子会社の設立に関するお知らせ～わが国における3人制プロバスケットボールリーグを主導～」において公表しておりますとおり、当社は子会社・株式会社UNIVA RBL（本社：東京都港区、代表者：代表取締役社長 Rohit Bakshi、以下「UNIVA RBL」といいます。）を設立のうえ、わが国における「3人制プロバスケットボールリーグ」（名称「Royal Basketball League」、以下「RBL」といいます。）を展開しておりますが、本年5月より国内5都市（東京、愛知、京都、熊本、福岡）において「RBL Season 1」を開催する運びとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、詳細につきましてはRBL公式サイト（<https://www.3x3rbl.com/>）もご参照ください。

記

1. RBLの展開

3x3は3人制のプロバスケットボールで、世界で最も急成長している都市型スポーツです。公園などの屋外に設置されたリングやコートを使用するストリートボールが発展したもので、2000年代後半に国際バスケットボール連盟(FIBA)が普及を推進し、2012年に全世界統一ルールが制定されました。その後、各国で実施されるようになり、2017年にはオリンピックの正式種目に採択され、2021年に開催された東京オリンピックで正式種目としてデビューを果たしました。

このように世界的に人気急上昇している3x3のわが国における国際プロリーグ「RBL」を通じて、3x3の日本国内での認知度アップや競技レベルの向上、関係者・競技者の雇用創出、次世代プロの育成などを目指し、新たな道を切り拓いてまいります。

なお、今回開催する「RBL Season 1」に参戦する全12チームから選抜された5チームは、FIBA（国際バスケットボール連盟）が主催する「FIBA 3x3 Uenohara Challenger 2026」（2026年8月8日、9日の2日間、山梨県上野原市で開催）に出場予定となっております。さらに同大会は「FIBA 3x3 World Tour」の一戦であるDebrecen Masters 出場権を懸けた予選大会として位置付けられており、RBLでの戦いを経て選ばれた5チームは、日本代表として世界最高峰の舞台へ挑戦する機会を手に入れます。「国内リーグから国際大会、そしてワールドツアーへ」RBLは、日本の3x3シーンと世界をつなぐ重要な架け橋を担ってまいります。

2. 「RBL Season 1」の概要

(1) 開催概要

- ①主催：株式会社 UNIVA RBL
- ②公認（申請中）：FIBA【国際バスケットボール連盟】（クエスト・ライトクエスト）
- ③リーグ構成：全5ラウンド
- ④参戦：国内外12チーム
- ⑤ファイナル進出：上位8チーム

※12チームがRound 1～4に参戦し上位8チームがRound 5（最終ラウンド）に進出

(2) 開催場所及び開催日

| | | |
|---------|------------------------|------------------|
| Round 1 | 東京 歌舞伎町新宿シネシティ広場 | 2026年5月30日～5月31日 |
| Round 2 | 愛知 名城公園南遊園 | 2026年6月13日～6月14日 |
| Round 3 | 京都 岡崎公園 | 2026年6月27日～6月28日 |
| Round 4 | 熊本 花畑広場 | 2026年7月4日～7月5日 |
| Round 5 | 福岡 JR博多シティ 大屋根イベントスペース | 2026年7月29日～7月30日 |

(3) 参加チーム（順不同）

- ① 上野原 サンライズ
- ② 宇都宮 ブレックス 3x3
- ③ 相模原 プロセス
- ④ 渋谷 トウキョウ ダイム
- ⑤ 湘南 シーサイド
- ⑥ 信州松本 トップエボルブ
- ⑦ 千葉 スカイウィングス
- ⑧ 富山 フォースパイス
- ⑨ 成増 ブリッジラインワールド
- ⑩ 北総 ライノス
- ⑪ 横浜 サイモン
- ⑫ 蕨 ユナイテッド

3. UNIVA・Oakホールディングスとしての取組み

当社グループは、「連邦型企業グループ」を掲げ、業種や業態にとらわれることなく、さまざまな事業を展開しております。そして、当社グループはRBL事業の今後の成長性に着目し、「新たな市場を切り拓き、事業を開拓していく」というそのコンセプトの下、引き続き精力的に展開してまいります。またかかる展開は、事業面のみならず、文化やスポーツへの貢献という観点で、企業の社会的な貢献にも適うものであると考えております。

さらに、こうしたRBL事業への取組みは、第2次中期経営計画のグループ成長戦略の1つである「事業を横方向に広げる（拡大する）」ことにも適うものであり、第2次中期経営計画の数値目標である「25・2・60」の達成に向けての後押しになると考えております。

4. 今後の見通し

本件による連結業績への影響については軽微と見込んでおります。

以 上